



Park Community KIBACO

今回は、江東区にある当事務所の隣にある木場公園に出来たカフェとマルシェが併設されたお店にお邪魔しました。



木場公園のある江東区木場は以前は貯木場や材木屋さんがあった場所でした。そんな歴史のある木場公園の中にすてきな木造のカフェとマルシェが出来たので東急コミュニティーさんにお話を伺いました。

この木造建築は一見すると一つの建物ですが実は三つの建物で出来ています。木場公園は防火地域に指定されており大きな木造の建物を作るには制限があるのですが、これをクリアするためのデザインなのだそうです。公園のどちら側から来ても正面となるような作りで、屋上は花の咲くセダム類で緑化されていて、もともと植えてある公園の木とも調和した建物となっています。



木材は多摩産材や関東周辺のほぼ国産の木が使われています。外壁には約200度の高温乾燥処理されたサーモウッドと呼ばれるスギ材をつかっており一般の木材より火に強く性質上メンテナンスも容易になっているそうです。

一般ではあまりない180mm×180mmの無垢材を柱に使っており2方向に伸びる樹状方杖という構造となっています。木ならではの柔軟性を生かした耐震構造をとっているそうです。

室内から見える構造は、まるで大きな木とその枝が建物を支えているように見えました。

これから、この建物を作った地元の建設会社の株式会社長谷萬さんが担当する木育教室（もくらボ）を開催したり、ポップアップストアを出店したりと各種イベントも開催する予定だそうです。

カフェの隣にはマルシェが併設され、そばにはドックランもあるので、店の外のウッドデッキでは犬を連れてお客様が多いのが印象的でした。

皆さんも木場公園のお越しの際は、お食事を楽しみついでに建物にも目を向けてみてはいかがでしょうか？

